

■ 札幌ふるさとの樹木 ■

その3: ヤマナラシ (ハコヤナギ)・ヤナギ科

葉柄が長く、一寸した風でも葉が触れ合ってサラサラと音を出すのでヤマナラシという名がついた。雌雄異株。

樹皮は灰緑または灰黒色でなめらかである。大きくなると縦に裂けてくる。花期は4~5月。花序は穂状。果実(さく果)は5~6月に熟し、白い毛のある種子を飛ばす。

材は軽く柔らか。下駄、マッチ軸に利用。

(提供: 北海道林業技士会会長・西川瀨二氏)

